



かどましりつとしょかんだより

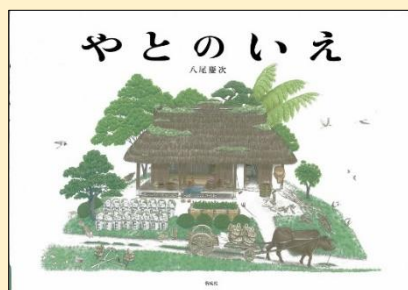
2022年 4月 第31号

しんがっき
新学期がはじまりましたね。1年生のみなさん、^{にゅうがく}入学おめでとうございます。としょかんだよりでは、みなさんにおすすめの本やイベントをお知らせしています。4月は「こども^{どくしょ}読書週間」もはじまります。よく^{まな}学びよく^{あそ}遊んで、たくさんの本との^{で あ たの}出会いを楽しんでください。

おすすめの本

「やとのいえ」

八尾慶次／作 偕成社



えほん

めいじじだい
明治時代のはじめから現代までのある農^{のう}家の150年間が描かれています。自然^{しぜん}ゆたかな土地と人々のくらしを十六^{じゅうろく}かんさんといっしょにじっくりみていくことができます。この本を読んで、門^{かどま}真^まの昔^{むかし}のことが知りたくなったら、図書^{としよ}館^{かん}で門^{かどま}真^まの歴史^{れきし}について調べてみてね。

「さくららら」

升井純子／文 小寺卓矢／写真 アリス館



えほん

4月。ほかの桜^{さくら}の花がさくころ、北海道^{ほっかいどう}の桜^{さくら}「さくらちゃん」はまだ雪^{ゆき}の中。まわりのみんなにみまもられながら、ゆっくりとさくじゅん^{じゅん}びをして、日本^{にほん}で一番^{いちばん}おそく花をさかせます。「わたしがさく日はわたしがきめる おそくたつてこれがわたし ちいさくたつてこれがわたし」うつく^{うつく}しい桜^{さくら}の写真^{しやしん}絵本^{えほん}です。

「タコとイカはどうちがう？」

峯水亮／写真 ポプラ社

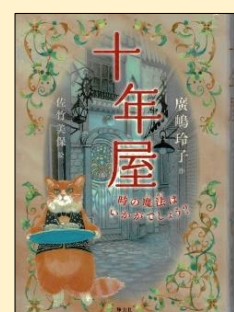


やさしいよみもの

うみ海にすんでいて、ぐにやぐにやした形^{かたち}で食べるとおいしい生き物^{いきもの}といったら、おも^{おも}思^{おも}い^いかぶのは、タコとイカ。よくに^{よく}いてる気がするけれど、じつは足^{あし}の数^{かず}だけではなく、きゅうばんの形^{かたち}やくらしかなど、ちがいがたくさんあります。タコとイカ、じっくりくらべてみませんか？

「十年屋 時の魔法はいかがでしょう？」

廣嶋玲子／作 静山社



よみもの

どんなものでも、10年間、かわらないままで保^ほ存^{ぞん}してくれるお店「十年屋」。大事^{だいじ}なぬいぐるみ、大^{だい}好^{こう}きな人の写真^{しやしん}、雪^{ゆき}だるま…いろんな人々の大切^{たいせつ}なものがあつまります。けれど、その魔法^{まほう}をかけてもらうには、お金ではなく1年分の時間^{じかん}をわたさなければなりません。「ふしぎ駄菓子屋・銭天堂^{ぜにてんどう}」でおなじみの作家^{さっか}がおくる、やさしい物語^{ものがたり}。

としょかんからのお知らせ

こどもの本展示会

「SDGsって、なあに？」

本館

4/19 (火) ~ 5/1 (日)

市民プラザ分館

5/3 (火) ~ 5/15 (日)

サステナブル ディヴェロプメント ゴールズ
SDGsは、Sustainable Development Goalsの略です。
にほんご日本語にすると「持続可能な開発目標」、つまり、地球^{ちきゅう}にすみ続けられるように定めた、世界中^{せかいじゅう}でとりくむ目標^{もくひょう}のことです。

絵本好きな子よっといでパート20

とき：4/24 (日) 午前11時~11時45分

ところ：市民プラザ分館

「アヒルだってば！ウサギでしょ！」ほか

としょかんクイズ？

はる春になると食べたくなる「桜餅^{さくらもち}」。1717年に山本新六^{やまもとしんろく}という人^{ひと}が考^{かんが}えたといわれています。では、「桜餅」は現在^{げんざい}の日本^{にほん}の地名^{ちめい}でいうと、どこで生まれた和菓子^{わがし}でしょう？

こたえ→ (西田雪) 蝶当重
> せつ とうしやう

◆おまけ◆

桜餅には、関東風^{かんとうふう}と関西風^{かんさいふう}があります。小麦粉^{こむぎこ}からつくるピンクのうす皮^{かわ}であんこをつつんだものが関東風です。

関東風

【参考文献】

- ・「モノ」のはじまり百科 1
- ・ポプラディア4 P293

関西風

「どうみょうじ」ともよばれています

次号は7月上旬に発行予定

